



高田小学校だより

7月号

No. 4

【教育目標】

自ら学び 心豊かで
たくましく生きる児童の育成
令和4年 6月28(火)
文責：校長 博多弘泰

主体性・合意形成～修学旅行班別研修～

6月16(木)・17日(金)の1泊2日の修学旅行が仙台・松島方面で行われました。子どもたちが事前学習で最も時間をかけ、楽しみにしていたのは、約4時間の仙台市内での班別研修です。班別研修は、班のメンバーで行程をプランニングするため「自分で考える」という思考があり、子どもたちの**主体性**を伸ばす上でも重要な役割を担っています。また、プランニングや当日の班別研修の中で、メンバーの中での意見や考えの違いを話し合い、折り合いをつけながら班としての考えを決定する**合意形成ができる力**(自分もよくてみんなもよい)を育む上でも貴重な体験です。

大きなたくさんのビルが立ち並ぶ仙台市の中心を、地図を片手に時間を気にしながら班のメンバーと話し合い協力し、地下鉄に乗ったり、昼食場所や目的地を探したりした体験は、子どもたちにとってかけがえのない機会になりました。

他の学年においても、各種行事や体験活動、授業等において、学年の発達段階に応じた主体性や合意形を意識した教育活動の実践に取り組んでいきたいと思えます。



QUテスト

6月上旬に、3年生以上の学級でQUテストをオンラインで実施しました。QUテストを実施することで、①学級満足度尺度(子どもたちの学級生活の充実度)、②学校生活意欲尺度(友達、学習、学級について、子どもたちが積極的に取り組んでいるか)が把握できます。6月9日(木)には、会津大学教授兼文化研修センター長の荏間澤勇人先生を招聘し、結果をもとに学級ごとにアセスメントしていただきました。なお、2回目のQUテストは11月に実施予定であり、これまでの指導を見直すとともに、引続き課題解決に向けて学級経営や授業の工夫改善を図り、まとまりのある集団・温かい学級集団づくりに努めていきます。

むし歯治療率100%を目指して

6月4日～6月10日は、歯と口の健康週間でした。本校では、6月に歯科衛生士の水谷智子さんをお招きし、全学年で学年の発達段階に応じた「よい歯の教室」を実施しました。

人間の歯は、一度だけ生え変わります。乳歯のむし歯をそのまま放置しておくと、永久歯に悪影響(永久歯の形成異常や変色の原因)が出ると言われています。また、歯は、健康な生活を送るために重要な器官であり、できるだけ多くの歯をできるだけ長くもたせなければならないと思います。

学校では、4月下旬に歯科検診を終えています。保健室から受診案内が出ている場合は、早めの歯科医受診をお願いいたします。

水泳運動

水温が高くなり、水泳運動が本格的に始まりました。

水泳では、まず、水への恐怖心を克服する必要があります。当然、そこには挑戦と勇気も必要であり、苦しい時もあります。それを頑張って乗り越えた時、克服する喜びを感じ、それが楽しさにつながり、次へのステップになります。短い夏、水泳運動を通して、子どもたちには頑張りぬくことの大切さを実感してほしいと思います。



7月の行事予定

- 1日(金)短縮5校時
- 4日(月)七夕集会 租税教室6年
- 5日(火)短縮5校時 さつまいも観察(2年)
- 6日(水)大豆観察(3年)
- 7日(木)短縮5校時
- 8日(金)授業参観・懇談会 総務委員会
- 11日(月)ごみ処理場見学4年2組
メディアコントロール週間～15日
- 12日(火)特別休業日 4～6年御田植祭参加

- 13日(水)地区児童会
- 14日(木)ごみ処理場見学4年1組
- 15日(金)所長(管理)訪問
- 20日(水)第1学期終業式 短縮5校時
- 21日(木)夏季休業日～8月24日

